

SH-03C(2.2) root 化まとめ

-Android 2.2 編-



2011 年 6 月 19 日

文責 @takef0845(twitter)

-はじめに-

今回の記事では、SH-03C (Android OS 2.2) における root 権限不要なフォントの変更方法 (前回の記事と内容は同じ) と goroh_kun 氏製作による root 権限の取得方法について簡単にまとめています。

また、可能な場合は Android OS 2.2 へアップデートする前に、前回の PDF 等を参考に空の /data/local.prop を作成しておくことを強くおすすめします。

一度アップローダでこの文章を公開した後、アップローダからこのファイルが消えてしまった場合については原則再アップロードは致しません。もしこの PDF を読まれている方が、ご自身のブログやホームページ等でこの PDF の内容の一部または全てを転載される場合については、この PDF 一番最後の「-最後に・・・-」の章を御覧ください。

また、当然ですが文鎮化 (SH-03C が起動しなくなる=壊れる) してしまったとしても私は一切責任を取りません。あなたが自分の行動に責任を持てる方でないなら次の手順に進まないでください。

もしこの PDF の内容が分かりにくい、あるいは誤字脱字や誤りを見つけれられた場合は「-最後に・・・-」の章に記載の twitter アカウントかメールアドレスに連絡をいただけるとありがたいです。

※ブログからの転載部分が非常に分かりにくくなっていますがご了承ください

-フォントの変更をする (root 権限不要: 2.1, 2.2 用) -

(以下、私のブログからの引用)

2011 年 6 月 13 日追加 (追記するのをすっかり忘れていました。ごめんなさい。)

・通常は手順 3 のみ (つまり一時 root は不要) でカスタムフォントが利用出来るようです。私の時はなぜか Permission denied で上手くコピーできなかったのですが。今考えるとパスが間違っていたのかもしれない。

・手順3を先に実行してみて customfont.ttf が正しく push できていた場合は手順1と2は不要です。後述の確認方法で確認できます。

・Android OS 2.2に更新し、初期化した後でも一時 root 不要でカスタムフォントが利用可能だと思います。

SH-03Cに限らず、SHARPのAndroid端末はHTCのそのようにNANDロックという非常に堅いロックがsystem領域にかかっています。

ということで、rootを取るということが非常に難しくなっています。

しかし、Temporary rootにいたっては話が別です。SuperOneClick (Windows) や rootme (Linux) といったソフトを使うことで簡単に adb shell 上での root が取れてしまいます (具体的には、adb shell すると\$が#になるんですが。)

しかし、SHARPのAndroidはadb shellでrootをとれていてもsystem領域に変更を加えることができないようになっています。終いには再起動しだします。

IS01でもそうでしたが、SHARPのAndroid端末は多分すべて/data/fonts/に customfont.ttf という名前のフォントを突っ込めばそのフォントに設定画面から変更できるようになっているようです。以下、その手順の簡易な説明です。

※Androidの開発キット(Android SDK)のインストールやパス通し、ドライバー類がすべて準備できているものとして進めていくので準備出来ていない人は他サイトを参考に準備しておいてください。

<<手順>>

- 1, SH-03Cをデバッグモードで接続する。
- 2, SuperOneClickをXdaから落として実行する。今回はShell rootでOK。入手は[こちら](#)から
- 3, コマンドプロンプトで以下のコマンドを実行します。(赤い文字のところはコメントなので、打たないでください)

```
adb push [好きなフォントのフルパス] /data/fonts/customfont.ttf //フォントを本体に送ります。  
adb reboot //再起動します。手動でもOK
```

4, SH-03C の設定→サウンド&画面設定→文字フォント切り替えから、custom を選びます（フォントによってはフォント名が表示されるようです。サンプル画像を参照。）

と、手順は至極簡単なのですがカスタムフォントを使っているとアップデートが正常にできないということを知ったことがあるので、2.2 にアップデートするときは念のため/data/fonts/customfont.ttf を消したほうが良いような気がします。。。

2011 年 6 月 13 日追記

※アップデート時にカスタムフォント以外のフォントを使っていれば問題ないようです。

<解決例>「モリサワ 新ゴ R」に変更してから 2.2 へアップデート。

<<確認方法>>

ここでは「<<手順>>」の手順 3 で正しく customfont.ttf が送れたかどうか確認する方法を紹介します。Unix の知識がある方は読む必要はないと思います。

以下のコマンドをコマンドプロンプトやターミナル上で入力します。

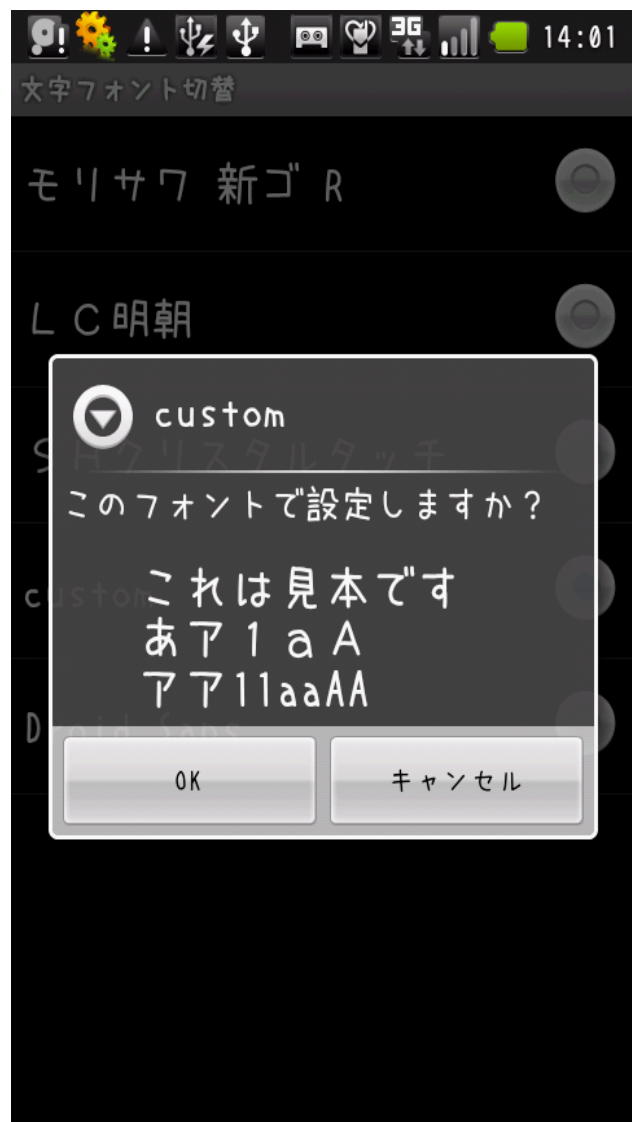
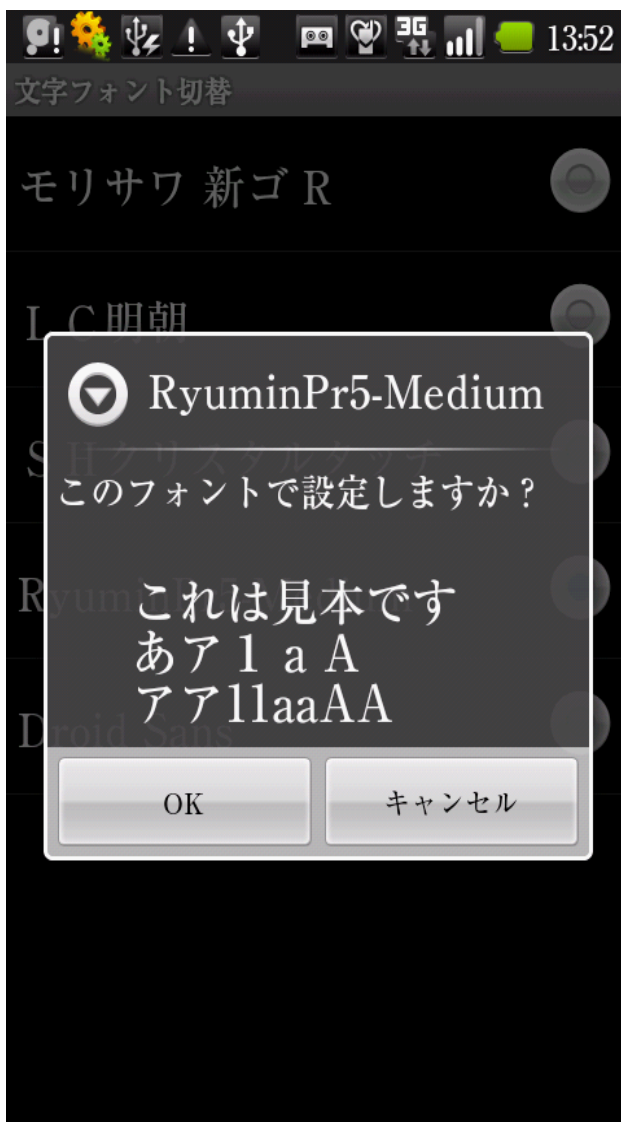
```
adb shell
```

```
cd /data/fonts
```

```
ls -l
```

ターミナル上に customfont.ttf が表示され、容量が正しければ正しく push 出来ているはずです。あとは再起動すればカスタムフォントが選べるようになります。

最後にサンプル画像をおいておきます。（2.1 の時の画像ですが 2.2 でも利用可能です）



-SH-03C(Amdroid OS 2.2)でroot権限を取得する方法-

～/data/local.propがない方へ～

SH-03Cは2.1の時には、psneuterによるShel rootの習得が可能で、比較的簡単に/data/local.propの作成ができましたが2.2になってからは残念なことに取れなくなりました。そこで、今回はrootkitの作者さんでもあるgoroh_kun氏によるIS03breakを使うことにします。名前のとおりIS03用の一時root取得キットですが問題なく使うことができます。

- 1、自己責任で行ってください。何が起きても私は知りません。責任も一切取りません。
- 2、最悪文鎮化するかもしれません。

- 3, /data/local.propが作成出来ていない人の説明です。もしすでにある方は次章にお進みください。
- 4, 必ず一時 rootが取得できるとは限りません。また、文鎮化するリスクも高いと思います。
- 5, 文鎮化した際は自己責任でお願いします。私は責任を一切取りません。

1. 準備物

is03break(<http://goo.gl/6DP6c>)

※Zip 内の rootkit フォルダ内にもあります。

2. 手順

- 2.1 is03_rootkit0426.zip を展開します。
- 2.2 ターミナル/コマンドプロンプトで「cd “展開したフォルダのパス” 」と入力します。
- 2.3 以下のコマンドを入力します。

```
adb push is03break /data/local
```

```
adb shell chmod 755 /data/local/is03break
```

```
adb shell /data/local/is03break
```

※[] dance forever my only one と表示されなかった場合は失敗しています。

※何度か adb shell /data/local/is03break を実行してみたり、再起動すると良いようです。

※もし解決できない場合は is03break でググってみると良いと思います。

- 2.4 次に以下のコマンドを入力します。

```
adb shell
```

```
$ /data/local/tmp/sh
```

```
# echo > /data/local.prop // $が#に変わっていることを確認する！
```

2.5 以上で/data/local/propの作成は完了です。次章に進んでください。

2.6 心配な方はここでちゃんと/data/local.propが作成できているか確認しておいてください。
確認手順は以下のとおりです。

※2.4の直後の状態からの操作です。

```
# cd /data
```

```
#ls -l
```

※ここで正しく local.prop という空のファイルが表示されていれば OK です。

-SH-03C(Amdroid OS 2.2)でroot権限を取得する方法-

～/data/local.propがある方、または前章で作成された方へ～

1.準備物

sh03c_rootkit_20110611.zip(<http://goo.gl/a2x3l>)

※Zip内のrootkitフォルダ内にもあります。

2.手順

2.1 sh03c_rootkit_20110611.zipを展開する。

2.2 ターミナル/コマンドプロンプトで「cd “展開したフォルダのパス”」と入力します。

2.3 以下のコマンドを入力します。

```
adb push data_local /data/local
```

```
adb push local.prop /data/local.prop
```

```
adb shell chmod 555 /data/local/autoexec.sh
```

```
adb reboot //端末が再起動します。手動でも OK
```

※この状態で/dev/suと/dev/_suが使えるようになります。

2.4 端末が再起動後、以下のコマンドを入力します。

```
adb install Superuser.apk //Superuser.apkがインストールされます。
```

2.5 以上で作業は終了です。Androidのアプリのひつのターミナルエミュレータ等で\$ /dev/suと入力

すれば root 権限が取得できると思います。

- 2.6 この状態では限られたアプリしか起動しない（おそらく/dev にパスが通っていないため）ので IS03 root switch(<http://www.shiduki.com/android/IS03rootsw.html>)というアプリを利用しましょう。また、このアプリを使うことで SP モードメールが使えなくなることはありませんが今後の仕様変更で使えなくなる可能性があるため入れておいて損はないと思います。

SH-03C の 2.2 へのアップデートで公式に書かれていない変更点 -

(以下、私のブログからの引用)

さて、つい先日我が SH-03C がついに Android 2.2 にアップデートしましたがその時私が気がついた公式には載っていない変更点を書こうと思います。

<<改善点 + a>>

- ・若干 Wi-Fi が切れにくくなった。
- ・動画再生（特に 1 2 8 0 x 7 2 0 サイズ）の時、再生される映像がかなりなめらかになった（コマ落ちがかなり減った）
- ・理由はわからないが電源を切れる時にバイブが振動するようになった。
- ・customfont.ttf は引き続き利用可能。
- ・ギャラリー（3 D 対応）の安定性が向上し、さらにヌルヌルになった（2.2 の恩恵だと思うけど）
- ・カメラの画質がかなり向上した。静止画はもちろん動画撮影時のノイズも減った。
- ・マップの 2 本指で地図を回転させる機能がおそらく復活した。
- ・通知バーのアイコン変更が個人的に嬉しい。シンプルで良い。
- ・画面の自動回転が左右どちらもできるようになった。これで充電しながらワンセグが見れる。
- ・自動回転の判定が甘くなった。

<<改悪点 + a>>

- ・psneuter で Shell root さえも取れなくなった！Google が root 化を当然の権利として認めているのになあ。。。。
- ・デフォルトのランチャーが若干不安定になった。あと、あんまりサクサクではない。

・プリインストールのミュージックプレイヤー（ArcSoft 社製）でサウンド効果の項目から私が愛用していた「カスタム」を含む多くのプリセットが削除され、代わりにポップ、ロック、ジャズ、ダンス、クラシック、バス、サラウンド、サラウンドバスが追加。しかもそのうち後者3つ（バス、サラウンド、サラウンドバスは正しく適用されない、つまり OFF の時と同じ音が出る。）これは明らかに不具合なので早急に直していただきたい。ドコモには確認済み。

- ・ 2. 1 の時より若干プチフリが増えた気がする。

以上です。未だいろいろあるように気もしますが特にミュージックプレイヤーの件については確実にバグなので早急に直していただきたい所ですね。。。

-最後に…-

今回の PDF は、私がブログで公開していたものをほとんどそのまままとめ直したものに 2.2 の rootkit の使い方を追加したものです。また、ライセンス関連も私のブログに従う事とします。

転載条件：有償・無償問わずこの PDF の作成者の名前（takef0845 かていーえふ）を必ず転載先の適当な場所に記載すること。

※本 PDF が含まれているフォルダ内には goroh_kun 氏による rootkit が含まれています。詳しくは各 rootkit 内の reame.txt をお読みください。また、本 PDF 内の内容に不備等があった場合は、goroh_kun 氏に直接連絡をとるなどして迷惑のかからないようお願いいたします。PDF 内の誤字脱字、内容の不備については@takef0845(twitter)か hmlogv.sp@gmail.com をお願いいたします。

※何かありましたら twitter(@takef0845)か hmlogv.sp@gmail.com へどうぞ。



ただぐだぐだと by ていーえふ is licensed under a Creative Commons 表示 - 継承 3.0 Unported License.